

2019年度 上田市立塩尻小学校 学校自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿（中期的目標）	総合評価		
(1)思いやりのある子供 (やさしさ)	(1) 人の気持ちがわかり、思いやりのある言動がとれる子供	成果と課題	評価	改善策・向上策
(2)じょうぶな子供 (たくましさ)	(2) 生活リズムを整え、病気やけがに気をつけて生活できる子供			
(3)よく考える子供 (かしこさ)	(3) 進んで学習に取り組み、自分の考えを表現しようとする子供			
(4)最後までやりぬく 子供（ねばり強さ）	(4) 本気で取り組み、粘り強くやり抜く子供			
	今年度の重点目標			
	1 支え合う学級づくり			
	2 学び合う授業づくり			
	3 高め合う活動づくり			

領域	重点	評価項目	評価の観点	成果と課題	評価	改善策・向上策
学校教育	支え合う学級	あいさつの充実	児童会の挨拶運動を中心に、地域の中でも進んであいさつする子供を増やせたか。			
		認め合う関係づくり	自分と友達との違いや良さに気づき、よりよい関係を築こうとする態度を育てるために、力を合わせて取り組んだり、課題を解決したりする経験を増やす活動場面や場づくりを進めることができたか。			
		児童把握と個に応じた支援	Q-U 検査やアンケートで児童の状況や実態を把握し、必要に応じて個別の指導計画を作成しながら全職員で連携して支援にあたることができたか。			
	学び合う授業	学習の約束・きまりを守り、深める学習	仲間と共に深める学習に向けて、はっきり話す、話し手を見て最後まで話を聞く姿勢を大切に指導することができたか。			
		自主的・計画的に取り組む家庭学習	「紡ぐ」を活用し家庭学習の定着を図り、発達段階に応じて自主学習に取り組めるよう指導支援できたか。			
		「できた」「分かった」と実感できる授業	子供たちが自ら追究していくためのねらいや学習課題、ねらいにそった見返しや定着を設定できたか。			
	高め合う活動	個の目標に向かって取り組む	体育的行事・音楽活動の中で、個に応じた適切なめあてを設定し、目標に向けて粘り強く取り組む姿勢を指導・支援することができたか。			
		異学年との交流	互いの成長を感じ合う場として縦割り清掃や姉妹学級交流を計画し、児童が主体となって活動できるように指導・支援することができたか。			
		地域との学び	地域資源（人材・題材等）を活かして、クラブ活動・生活科・総合的な学習を構想し取り組むことができたか。			
学校運営	地域との連携	情報の発信	学校、学年、学級だより、学校ホームページを通して情報をタイムリーに発信できたか。			
		PTA や地域の方々との連携	PTA や地域の方々との連携を十分に行うことができたか。			

○評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できた D・・・達成できなかった